

着地型観光魅力づくり推進事業（取り組み事例集作成業務）企画指示書

事業番号：014-1 (28)、014-2 (29)

平成27年7月24日

(公社)北海道観光振興機構

担当者：生川 幸伸

1. 委託事業名

着地型観光魅力づくり推進事業（取り組み事例集作成業務）

2. 事業目的

潜在する北海道ならではの資源の更なる発掘・活用し、新しい商品づくりや地域内もしくは広域連携による観光地づくりを加速させるため、道内の地域の観光関係者が取り組んで来た顕著な事業の内容の調査分析を行い、他の地域に広く紹介することにより地域への啓蒙を図る。

3. 委託期間

平成27年8月～平成28年2月

4. 委託業務及び見積依頼内容

平成25年度～27年度の間に、当機構が実施している着地型観光魅力づくり推進事業を利用し、道内の行政・観光協会が取り組んだ顕著な取り組み内容に関し、分析を行い冊子による編集作業を行う。

① 道内各地で取り組んだ事業の現地取材

なお、取材に当たっては、以下の内容に配慮すること。

- (1) 地域の事業着手前の課題
- (2) 課題解決のために実践した取り組み内容
- (3) 取り組み前の目標・効果検証方法
- (4) 事業を実施した結果（経済波及効果等）
- (5) 当事者のコメント等
- (6) その他、専門的検知による分析方法により提案をすること。

（取材対象となる団体名・事業名・主な事業内容は、別紙のとおりとする）

② 冊子の編集・作成

部数：1千部、規格：A4判、カラー：4C、但し、冊子のページ数やデザインは任意とする。なお、編集した内容をホームページに掲載するため、別途PDFでの納品も行うこと。

（著作権は、当機構に帰属するものとする）

5. 予算上限額 4,000千円

6. 参加表明の提出

本事業に参加しようとする者は、次の事項をメールで送信すること。

- (1) 記載事項：会社名・代表者名・所在地・担当者名・連絡先（電話番号・メールアドレス）
- (2) 提出期限：平成27年8月5日（水）午後5時（必着）

7. 今後のスケジュール

- ①事業説明会 7月27日（月）
- ②当事業への参加表明 8月5日（水）〆切
- ③企画提案書提出 8月24日（月）12時〆切
- ④審査会（一次、本） 8月25日（火）～28日（金）の間
- ⑤結果通知 8月31日（月）予定
- ⑥分析・編集作業 委託決定後～平成28年1月29日（納期）

8. 留意事項

- (1) 企画提案書には、過去に当機構から受託した事業内容を記載しない事。
- (2) 編集作業の進め方については、都度事務局と協議とすること。
- (3) この指示書に定めのないものは詳細を協議の上決定します。

9. 企画提案書の提出について

- ①提出期限 平成27年8月24日（月）12時
- ②提出場所 公益社団法人北海道観光振興機構
札幌市中央区北3条西7丁目 緑苑ビル1F
担当：事業企画推進部 野田・山崎・生川
- ③提出部数 企画提案書〔A4判〕7部、見積書 7部
※企画提案書・見積書とも1部のみ社名を記入、残り6部は無記名でお願いします。

10. 事業問合せ先

公益社団法人北海道観光振興機構 事業企画推進部 野田・山崎・生川
TEL. 011-231-2900 FAX. 011-232-5064
e-mail narukawa@visithkd.jp

★平成25～27年度着地型観光魅力づくり推進事業事例集取り上げ一覧

事業名	応募団体名	市町村名 (またはエリア)	事業名	主な事業内容
1	商品 大沼体験観光づくり実行委員会	七飯町	七飯大沼滞在メニュー開発事業	大沼公園内の食メニューの開発 レンタカーとのセット販売
2	商品 富良野市国際観光促進協議会	富良野市	劇的な旅2015～ 自然と芸術の舞台・富良野	観光アカデミーの開講、人材育成 ふるらの観光協会が発売する滞在プログラムの の売上げ増に向けた施策
3	商品 道北着地型観光 プロモーション推進協議会	美深町ほか	「道北クラフト&ブレイ」ブランド化 推進事業	アウトドア体験と木工のモノづくり体験 を道北の新たな観光素材として情報発信
4	商品 上士幌町観光協会	上士幌町	上士幌町長期滞在・体験型観光事業	東大雪の環境を生かしたウオーキング、 サイクリングの充実を図るほか、外国 人向けの情報発信の充実を図る。
5	商品 なかしべつグリーン ツーリズム推進協議会	中標津町	ゴーダーチーズが楽しめる町 なかしべつキャンペーン	町内の雪印乳業で生産されている 「ゴーダーチーズ」を活用したメニュー を開発し、城内での滞在時間拡充を図る。
6	観光地 (一社)小樽観光協会	小樽市、余市町	「小樽余市・冬季連携事業」	秋・冬の閑散期に、札幌圏やセコ圏から 観光客を呼び込むため、周遊ハンドブック (クーポン)を制作し、城内消費喚起を図る。
7	観光地 NPO阿寒観光協会 まちづくり推進機構	釧路・ オホーツク	3つ星街道プロジェクト	個人客をターゲットに、知床・摩周・阿寒 でのバスポートを発売し、滞在時間、 消費単価の増加を目指す。
8	観光地 ひがし北海道観光事業開発協議会	道東	道東5空港整備からみたひがし北海道エキスポレスと 道東2次交通体系 再整備販売促進事業	道東5空港のニーズに合わせた新規路線 造成や地域(行政、観光協会)とバス 事業者が一体となった販促展開の実施。
9	観光地 知床羅臼町観光協会	道東	さいはてへの女子旅商品 Re・Birthプロジェクト	道東の魅力都市部のアクティブ女子に 発信し広域での観光地づくりに向けた ルート形成をめざしレンタカーを活用 したモニターを実施。
10	観光地 北海道広域道産酒協議会	全道	北海道を1つに！食と観光の新たな交流手形「ハ酒ポー ト」道産酒・地域の食・観光ツーリズムのコラボレ ーションプロジェクト	北海道の酒ポートの仕組みを確立させ、北海道全体が「酒」を軸に1つに繋 がる基盤を完成させる。「ハ酒ポート」は観光庁の酒蔵ツーリズム推進協議会 協賛プロジェクト認定や経済産業省北海道経済産業局からの表彰を始め、日本酒造 組合中央会や酒蔵ツーリズム推進協議会においても成功事例として一定の評価を 得ており都道府県の域を超えて広域に連携し、「ハ酒ポート」が北海道を1つに し、全体の交流人口の拡大に繋がることを目指したい。
11	商品 池田町観光協会	池田町	ワイン城を拠点とする他地域 連携型観光地づくり事業	施設ガイド業務の充実による景観型プログラムの造成 タクシー&バスを利用した2次交通周知事業 近隣大型宿泊施設との連携強化事業